

建交労鉄道
岩手地本

2023年3月16日
NO 163号
発行責任者
須藤清成



ストライキは要求案 現する最大の力
西日本鉄道本部は2022年4月1日以降の賃金についての回答を3月8日に指定していましたが、会社から回答がない為、京都電区で午前9時から17時までの時限ストライキに入りまし。

賃上げこそが職場の皆が笑顔につながる
東日本本社前に移動、ストライキ突入・抗議集会を行い、奥田委員長は「内部留保を取り崩して賃上げを。雪害対策の経験から学び、現場の声を聞き安全を守れ」と訴えました。



賃上げの条件はある
10時から、JR東日本本社前に移動、ストライキ突入・抗議集会を行い、奥田委員長は「内部留保を取り崩して賃上げを。雪害対策の経験から学び、現場の声を聞き安全を守れ」と訴えました。

お知らせ
さようなら原発
岩手県集会2023
3月18日 13時30分～15時30分
岩手育会館多目的ホール

◇ 講演
「原発回帰は許さない！
～危険でやっぱり割に合わない原発をなぜすすめるのか～
大島 堅一さん

◇ 報告
「原発反対運動の状況」
伊東 達也さん
参加無料

中央行動に際し 全国鉄道本部は国土交通省委請

「JR北海道を国の責任で公共交通としての役割を果たさせること」、「脱炭素社会に向けたモーターダッシュ（鉄道輸送）を推進するためJR貨物へ財政支援を行うこと」を中心に進めました。国土省の回答は「JR北海道には3年間で1302億円の支援」など当面の対策に終始。抜本的対策を求めました。

これに対し最上北海道鉄道本部書記長は「JR北の安全・安心な鉄道網を維持するためには経営安定基金運用益が当初計画通り担保できないよう、恒久的な収入補償が続けられる制度の法制化こそ必要」を求めました。



23春闘では労働組合の存在意識が問われている
ストライキで賃上げできる
京都電区組合員2名・ストライキで決起

午前8時から電区前宣伝行動には組合員13名参加。京都総評・自治労連・国労京滋・京都府職労・全国一般・建交労京都府本部の仲間が駆けつけ、激励の挨拶をいただきました。

ストライキで決起した組合員三宅副委員長は、古谷書記長の音頭でシュプレヒコールと団結がんばろうを行いました。

国が責任を持って財政支援など継続を求めました。
またJR貨物について国土省は「税制特例を2年間延長した」などと回答。森全国鉄道本部委員長は鉄道貨物の輸送量について、2025年度の政府目標が209億トンキロに対し、当該のJR貨物の必達目標は196億トンキロと低い実態を示し、企業努力は連続する労働条件切り下げに直結し限界だ。モーターダッシュを国の政策に位置づけることを求めました。

人間が健康に生きて行く為に163

農薬による 子どもの脳への影響

有機農産物で体内の農薬減少(食べ物通信 家庭栄養学研究編集部)
発達障害の子どもが急増しています。文部省の調査で、全国の公立小中学校の通常学級に通う子どもの8・8%に発達障害の可能性があることが明らかになりました。その原因に、ネオニコチノイド系農薬や除草剤グリホサートが大きく関わっていることの報告があります。食材を有機農産物に変えることで、体内の農薬が減ることも分かりました。

子どもたちの健全な発達のために、有機給食の実現は急務です。

子どもたちの健全な発達のために、有機給食の実現は急務です。ネオニコチノイド系農薬が子どもの発達障害の原因なるとの報告があります。(木村・黒田純子氏、黒田洋一郎氏)ネオニコチノイド系農薬の出荷量と発達障害の増え方が相関しています。

輸入小麦に使用される除草剤による健康影響
グリホサートの発がん性は各国から報告されています。また、重症の(セリアック病)を発症するとの報告もあります。小麦のグリホサート含有利つとセリアック病の発生率の推移がほぼ同じです。
輸入小麦のパンからグリホサート検出。国産の小麦のパンは不検出。

有機農産物に変えることで体内のネオニコ計農薬減少
農薬・化学肥料を用いた食材を食べ続けた人の尿から平均5.05PPbの農薬のネオノイド計農薬が検出。有機食材を5日間食べ続けると、尿中濃度は大幅に下がりました。

「脱炭素社会に向けたモーターダッシュ（鉄道輸送）を推進するためJR貨物へ財政支援を行うこと」を中心に進めました。国土省の回答は「JR北海道には3年間で1302億円の支援」など当面の対策に終始。抜本的対策を求めました。

またJR貨物について国土省は「税制特例を2年間延長した」などと回答。森全国鉄道本部委員長は鉄道貨物の輸送量について、2025年度の政府目標が209億トンキロに対し、当該のJR貨物の必達目標は196億トンキロと低い実態を示し、企業努力は連続する労働条件切り下げに直結し限界だ。モーターダッシュを国の政策に位置づけることを求めました。

なせ原発再稼働方針 大転換を急いで決めなければならぬのか
松久保肇(原子力資料情報室 事務局長)
昨年8月24日、岸田首相が原発運転期間の延長と原発建設を含む原発活用方針の検討を指示してから、わずかに4カ月。12月22日の政府の(グリーン)トランス

40年、例外的に20年延長を可能にするこ...
府はこれまで「原発の新増設は想定していない」と繰り返し答弁してきた。つまり緩やかな脱原発は既定路線だった。

方針転換は根拠に欠ける
事故から約12年、原子力緊急事態宣言はいまだ解除されず、世論も6割超が脱原発を求める中で、岸田首相は、原発政策を百八十度方針転換しようとしている。

第1に未稼働原発は地元理解や工事未了、安全性が未確認など、再稼働できない理由がある。さらに、地震などで原発が停止する事例は複数ある。よって電力需給逼迫には、いつ再稼働できるかわかる。一方、同じ脱炭

第3に近年、原発の建設期間は10年、中には15年以上を要しているものまである。一方、同じ脱炭

また原発活用方針をまとめた経産省の審議会は21人いる委員のうち筆者を含め2人しか脱原発派が存在しない。だが、このような強引な進め方は、国民の政策への信頼をますます失わせる。岸田首相は、原発活用方針を撤回して、改めて原発をどうするのか、結論ありきではない議論を行うべきだ。

原発ゼロ NO 143
ねらわれている原発再稼働

40年、例外的に20年延長を可能にするこ...
府はこれまで「原発の新増設は想定していない」と繰り返し答弁してきた。つまり緩やかな脱原発は既定路線だった。

新人事賃金制度による差別やめろ 生活できる賃金を

3月9日 13時JR貨物本社前（高島屋前）で建交労鉄道本部は23闘において、○新人事賃金制度による差別やめろ、○定期昇給に差をつけるな、○人出不足を解消せよ、○月額3万4千円以上の賃上げを求め、全国統一行動決起集会を貨物組合員、東日本本部、建交労本部からの支援者26名以上の方が集まりました。

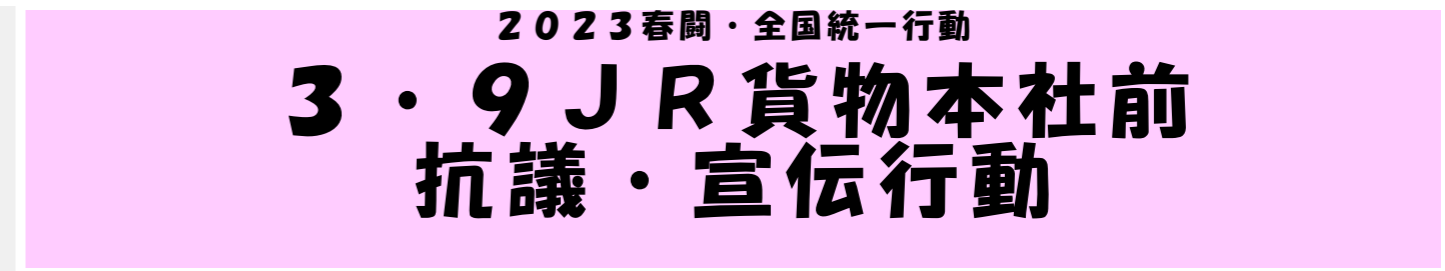
JR貨物の賃上げは輸送社会に勤める労働者の力になる

JR貨物に対して、春闘要求アンケートをもとにJR貨物で働く労働者の生活を支えるために、大幅な賃上げを求め、経営状況を示しています。

な賃金アップは切実な願いであることを求めてきましたが、会社はこれまでの収入状況は様々な要因のもと赤字経営となっているとして厳しい経営状況を示しています。

我々は厳しい経営状況は経営側の責任であり、労働者の賃金要求は生活をしていくうえで必要な生計費原則にのっとった正当な要求です。

人材はコストではありませぬ。人材は資産です。会社はそのことを重く受け止めて



23春闘は終盤戦をむかえ、今後JR各社では回答が出されますが、我々建交労が要求する「34000円以上の賃上げ」はコロナ危機に直面してもなおため込んでいる内部留保の一部をとり崩すだけではない。

宮城大江委員長「生活していて感じることは燃料費の高騰である電気・ガス・灯油など軒並み上がっている」生活の厳しさを訴え「大幅な賃上げが無ければさらに生活が困窮する！JR貨物は社員の生活を支えることが会社の責務ではないか」と訴えました。

「ハラスメント・パワハラで安全は守れない」

2023年3月ダイヤ「改正」盛岡に関するもの

安全対策関係

(1) 災害時等で途中駅に抑止となった場合、8時間をめどに交替された。 (回答) 確保するよう、引き続き現場に指導していく。

(組合) 8時間をめどに交替要員を出すことを取り決めていくはずである。また貨物駅で長時間抑止となっても食事の手配もされていなくて。 (組合) 8時間をめどに交替要員を出すことを取り決めていくはずである。また貨物駅で長時間抑止となっても食事の手配もされていなくて。

人間である。東北ロジスティクス (会社) 違法である。日給を7,400円とされた。 (回答) 東北ロジスティクスの就業規則による。

(組合) 昨年は6200円から6400円としたが、物価が上昇している。非正規の賃金が安すぎる。最賃をベースに賃金を決めるのがそもそも安すぎ姑息である。毎年10月の改定で最賃に抵触している。

東北ロジの日給を上げるよう要望があったことは伝える。 2022年度年度末効率化の実施について (1) 盛岡総鉄検査課清掃業務直営化

東北ロジスティクス関係

その時点で賃金を上げなければ違法である。(会社) 違法であるという認識ではあるが、企業の決め方であり、東北ロジは改定時ではなく4月に賃金を上げて10月にさかのぼって差額を支払っている。

東北ロジに委託している清掃整備作業の一部(仕業庫内清掃、重量物運搬)を直営で実施する。

(2) 仙台総鉄宮城野派出貨車交番検査直営化

東北ロジに委託している貨車検査工事を直営で実施する。



大河ドラマの影響で家康の出た愛知県岡崎市が目ざけている。 若いころ岡崎市で寮生活をした。寮には東海地方以南の出身者が多く、雫石の標準語はほとんど通じなかった。

母が送ってくれた南部せんべい。寮内でおすそ分けしたら「おみやげの方じゃ、奈良の鹿のせんべい

つばさき せつする家康 細川忠雄

と言われると思いい今年90歳になる。今分だけで食べた。母からの手紙、寮の舎監の「〇棟〇号の舎監の「〇棟〇号の細川君、お母さ



住んでいた寮



いの旬蛙の独り言44
ワクチンを打った直後に具合が悪くなった人がいる。
死んだ人さえいる。1000人とも2000人とも言われている。しかし、厚生労働省は、ワクチンの副作用を認めない。ワクチンはコロナウイルスに非常によく似た遺伝子のかげらを体に入れてコロナに対する抵抗力を作らせる。その遺伝子のかげらが悪さをする。とても健康だった人が、突然具合が悪くなる。病気にかかりやすくなる。持病がひどくなる。
ワクチンの副作用を認めないのはこれまでの方針の誤りを認めたくないから。
政府、医師会、マスコミは本当に科学的であってほしい
井上 駿

実現できます。春闘アンケートに託された切実な要求実現に向けて、団体交渉を粘り強くたたかい、くらしと物流を支える鉄道の全国ネットワークは国が責任をもつて維持・拡充をはかることを求め、国民の安全・安心な交通圏を確保する運動を展開しましょう。

と森本部委員長挨拶。
春闘要求3万4千円は生活費、満額回答せよ

宮城大江委員長「生活していて感じることは燃料費の高騰である電気・ガス・灯油など軒並み上がっている」生活の厳しさを訴え「大幅な賃上げが無ければさらに生活が困窮する！JR貨物は社員の生活を支えることが会社の責務ではないか」と訴えました。

「ハラスメント・パワハラで安全は守れない」

JR貨物稲沢機関区運転士三井鉄道本部執行委員は、新人事制度について「まじめに働く建交労の組合員が低く評価されている」「昇給試験の合格基準が明らかにされず、何回受かずに安全は守れない」

JR貨物で働く労働者の生活を守れ

「安全を守る職場に評価制度はなじまない」と不満が沸き上がる差別。こんな制度は即時撤回と厳しく追及しました。

建交労本部の遠藤書記長から「JR貨物では定期昇給を削減すると聞いたが、貨物会社役員はJR貨物で働く労働者の生活が出来ないという声をきいてほしい」と激励と連帯の挨拶を頂きました。

後に、下山書記長の音頭で「大幅賃上げを実施せよ」「人事制度を見直せ」「昇進試験の合格基準を明確にせよ」とシュプレヒコールを行いました。

荒れた天候に十分な安全対策を

本格的なスキーシーズンを迎え、会員の皆さんにおかれましてはスノースポーツを楽しんでおられることと思っております。

この冬は、気候変動により日本の海水温が高いため、地域によって降雪に大きな変化が見られます。日本海沿岸には湿雪が多量に降り積もる一方、志賀・妙高高原など山岳地帯の積雪は少な目で、雪の上にプッシュが多く出ています。1月中旬には気温上昇で雨が降り、積雪が緩みましその後、10年に一度と各所に大雪を降らせ、

交通や生活に支障が生じています。一度緩んだ積雪が凍結し、その上に新雪が多量に積もると、新雪表層雪崩が起きる危険性が高まります。すでに北海道・羊蹄山や長野県・白馬乗鞍岳などで雪崩による死亡事故が起きています。気候変動の影響で、これかも荒れた天候が予想されます。スキー場の管理エリア外へ入るときは、事前の気象情報の収集、判断を行い、ピーコン・プローブ・スノーシャベルの携帯は勿論のこと、現地でも降雪と積雪情報を確認し、現場では、「雪崩地形」「地形の畏れ」など確認し、危険な場所ではパーティーの危険回避の行動をとるなど、雪崩対策を十分にを行うことを呼びかけます。また、スキー協会は一人ひとりが安全に対して意見を出し合い、無理のない判断を行い、「楽しむこと」を最優先に行動することを望みます。

山スキー(バックカントリースキー)をはじめスノースポーツで事故・遭難を起さないように、安全対策に十分に心がけましょう。

勤労者全国山スキー部長 吉田安信